

置賜管内農村風景桜スポット紹介



中山の棚田（白鷹町中山）

場所はこちら



場所はこちら



八幡清水（米沢市六郷町）

場所はこちら



長清水（米沢市六郷町）

桜の名所で知られる置賜地域。農村風景に彩りを加える桜スポットも数多くあります。今回はおすすめの厳選スポットを紹介します。

1カ所目は、白鷹町中山の棚田。急勾配の水田の傍らに咲き誇る1本の桜の木の存在感がひととき強く、春の訪れを感じさせてくれます。

2カ所目は、八幡清水。米沢市六郷町にある湧水池で、川西町堀金地区のかんがい用水として利用されています。池の周囲には地元の協議会で植樹した約20本の桜があり、住民の憩いの場となっています。

3カ所目は、長清水。八幡清水の南方数百メートル先にある湧水池で、水路沿いにある桜の巨木が目印です。

来春は、ぜひ桜の映える農村風景を訪れ春を感じてみてはいかがでしょうか。

【置賜農村計画課：富岡】

置賜管内地すべり点検

地すべりの被害を未然に防止するためには日常的な点検が欠かせません。

置賜地域では、地すべり指定区域の4か所（米沢市杉沢地区、南陽市酒町地区、小滝地区、上荻地区）ごとに 巡視員を委嘱しており、巡視員は毎月、目視により危険箇所や地すべり防止施設の点検を行っています。

今年の5月には、置賜総合支庁農村計画課職員や市町の担当職員も点検に加わり、職員自ら地すべり防止施設の点検孔の洗浄作業等を実施し 冬季間の積雪や融雪により施設に異常がないことを確認しました。



地表水を流すための水路の通水確認



農業用水として利用するための導水管の通水確認



地中の水を集めるための水抜孔の洗浄作業



地下水を集め排水するための集水井の変状確認

【置賜農村計画課：沼田】

2023年6月29日

置賜地域農業農村おすすめ風景パート1



農村の持つ美しい風景は、私たちの心を和ませてくれます。

そんな置賜地域の美しい農村風景を職員自ら撮影したベストショットをご紹介します。

第1回となる今回のおすすめスポットは、カメラ愛好家の間では有名な飯豊町のホトケヤマ散居集落展望台です。

まだ肌寒さが残る6月初旬の早朝4時からベストショットと狙った朝焼けの夕景を撮影した1枚です。

詳しい場所はこちらから ⇒



2023年7月10～11日

地域づくり人材育成研修



地域づくりを行う際には、話し合いが必要不可欠であり、地域をより良くする提案が生まれる環境づくりをコーディネートする人材が重要となります。

農村計画課ではこういった人材を育てることを目的に毎年、「地域づくり人材育成研修」を開催しています。

研修では山形県で実際に地域づくりに取り組まれてきた事例を基に、地区が動き出すために必要な視点や手順等について学びました。参加者からは、「地域での話し合いへの関わり方について学べた。住民にやる気という火を灯せる人材になれるよう頑張りたい」との感想があり、受講者が各地で地域の火を灯せるか今後の動きが楽しみです。

【置賜農村計画課：富岡】

穴堰現地調査報告会



報告会の様子



穴堰の内部



周辺の地形調査



ドローンで穴堰上空から撮影した

10月31日、県指定文化財「飯豊山穴堰」の現地調査結果報告会を開催しました。

「飯豊山穴堰」は、江戸時代に慢性的な水不足に悩まされていた米沢藩が、置賜白川の水量を増やすため、飯豊山の標高1,500mに造成した水路トンネルです。

8月28日に実施した6年振りの現地調査は、県・町・土地改良区の関係者で調査隊を結成し、施設の状況を確認しました。

報告会では、トンネル内部の土砂堆積の状況や取水口部付近の地形変化など施設の現状が報告されました。また、今回の調査では、新たな試みとして、ドローンにより施設周辺の様子が撮影され、その模様も上映されました。

白川ダム completionにより、穴堰の役割は終わりましたが、歴史的遺産として、今後も継続的に施設を見守っていきます。

【置賜農村計画課：鹿野】

暮楽里（kurari）～土編～の発刊

農山漁村には豊富な資源を活かし、守りながら「暮」らしを「楽」しむ「里」がたくさんあります。この度、地域資源にスポットを当て、「知って」「感じて」「味わって」をコンセプトとしたおでかけガイドブック『暮楽里（kurari）okitama』の第2弾『土編』を発刊しました。

置賜の農業用水に関する見どころや歴史・役割などを紹介した『水編』に続き、今号は『土編』として、置賜の自然の美しさと豊かな文化が織り成すすばらしい農村風景と触れて感じることでできるアクティビティや食を紹介しています。

【置賜農村計画課：富岡】

